



城下町散策コース

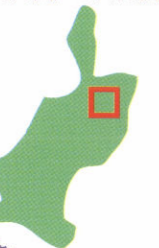
総合支所 ⇄ 城山公園

鹿野地区

所要時間 60分

距離 4.3 km

消費カロリー 約 500 kcal



城下町散策コース

作家、司馬遼太郎は著書「街道をゆく」の中で「人通りは、ない。通りは水の底のように静かで、ときどき京格子の町屋や、白壁に腰板といった苗字帯刀身分の屋敷などがのこっている。全体に、えもいえぬ気品をもった集落なのである。」と感動的な表現で鹿野を紹介しています。



四季を通じて
煮敵な景色を楽しめま
あが、冬の鹿野はまた格別
の景色を見せてくれます。寒
さに負けずにチャレンジ
しましょう!!

3 山中鹿介の墓 ~やまなかしかのすけのはか~



「願わくば我に七難八苦を与えたまえ」と月に祈ったことはあまりにも有名。後の世まで武士の鏡と尊敬された鹿介の墓は城下の幸盛寺にあります。

4 上町の獅子 ~かんまちのしし~



鳥取県無形民族文化財
志加奴・城山神社獅子舞
志加奴・城山神社獅子舞は、鳥取県無形民族文化財に指定されている古式ゆかしき獅子舞で同文化財に指定されている鹿野祭で奉納されます。

4 上町の獅子



1 城山神社 ~しろやまじんじゃ~

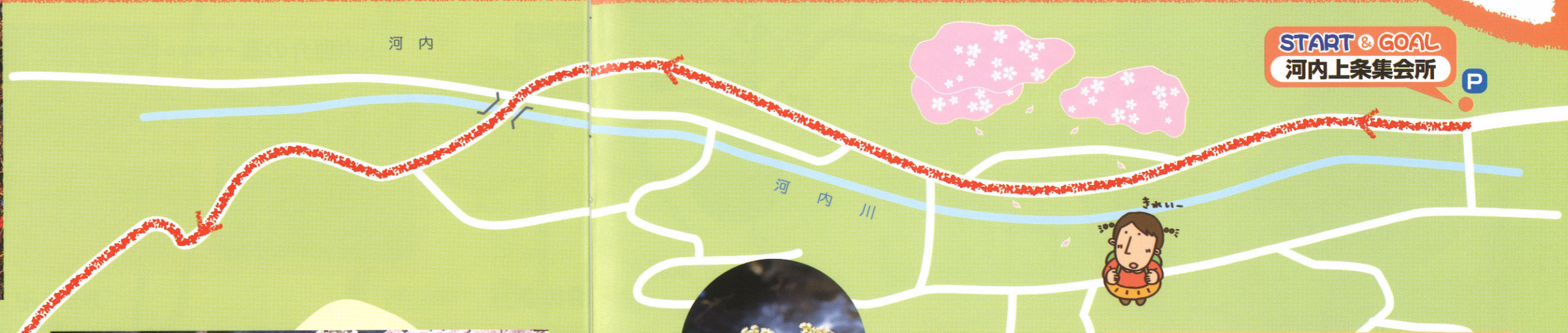
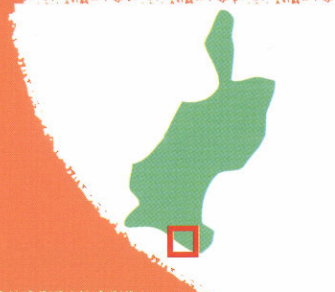


創立年代は不明であるが、亀井茲矩公在城の頃は、鹿野城の守り神としてまつられていました。社殿の規模は小さいが、その構造や彫刻は、近郷に例を見ない精巧なものであります。

2 鹿野ゆめ本陣 ~しかのゆめほんじん~



古民家を改修して町並みに調和した観光案内・お土産販売店です。懐かしいグッズがいっぱい。藍染工房では体験を楽しめます。



START & GOAL
河内上条集会所 P



鹿野の絶景に誘われて

遅咲きの八重桜の花びらが舞い落ちる中、法師ヶ滝を目指して急な登り坂のウォーキング。

山道に入ると、まばゆいばかりの新緑がマイナスイオンを放出している。いろいろな山菜や山野草たちも出迎えてくれる。

谷川を2つ通りぬけると、目の前にそうそうたる滝の流れが感無量にさせてくれる。天然のクーラーに汗がスーッと引くような冷気は、まさに神聖な領域。思わずお地藏様に手を合わせる。

また、秋には紅葉の中でのウォーキング。澄んだ空気が心をいやすことまちがいなし。

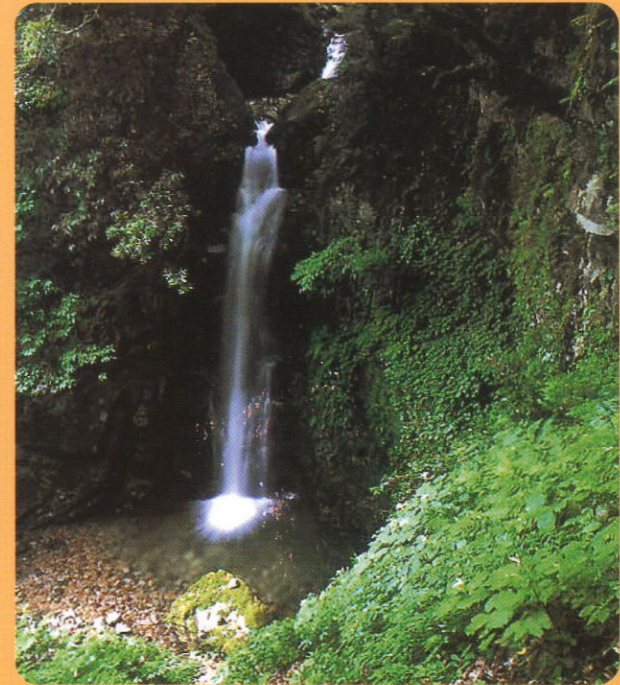
折り返し

1
法師ヶ滝



山小屋

1 法師ヶ滝 ~ほうしがたき~



高さ約15mから落下する水量の多い滝は迫力あるものです。

昔、三徳山三佛寺の山法師・山伏が滝修行を行った聖地として、法師ヶ滝と呼ばれています。



伯耆中道コース

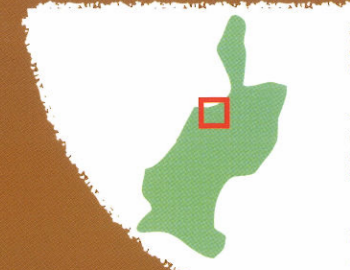
総合支所 ⇄ 亀井公墓所

かつ たに け たか
勝谷・気高
地区

所要
時間
87分

距離
7km

消費
カロリー
約500kcal



● 大タブの木
(県の名木百選)

1 亀井
茲矩公の墓

鹿野は古くから因幡西部の中心地であり、経済・文化的にも鳥取に次ぐ重要な所であった。
鹿野から西の方へは今市、山宮、会下、青谷へと通じており、これを「伯耆中道」と呼んでいた。そこを歩くとかつての面影を残す古い道標が所々にあり、耳を澄ませば大勢の人々の行きかう足音や、馬の蹄の音が伝わってくるようだ。
歴史をひもときながらのウォーキングを楽しんでみては…。



かめ い これ のり 亀井茲矩公の墓

茲矩の遺言により田仲の「明星が鼻」にあり、墓石には「中山道月大居士」と刻まれている。時おり訪れる観光客や遠足の小学生に鹿野の古い歴史を語りかけている。

2 山紫苑 ~さんしえん~

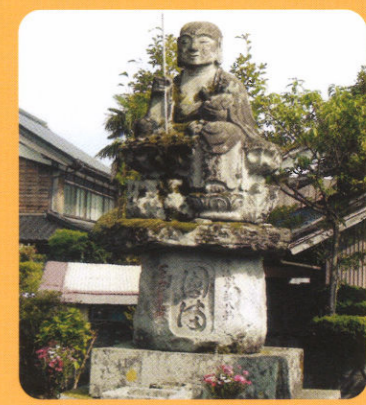


掛け流し温泉と、地元の旬の素材を活かしたおもてなし料理をお楽しみください。

山紫苑
2



3 松泉寺の子だき地藏
~しょうせんじのこだきじそう~

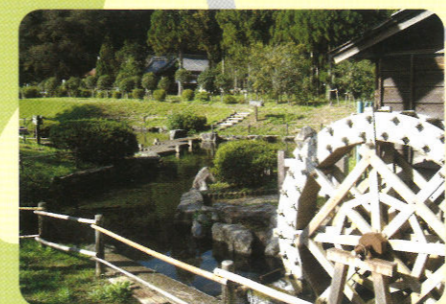


境内にある子供を抱いた地藏は子安延命地藏といわれ、譲伝寺長老宗芳が人々を苦難から救うことを願って造ったものです。

今市
松泉寺の
子だき地藏



START & GOAL
鹿野町総合支所



温泉公園



馬ノ池

鹿野温泉病院

BGプール

譲伝寺

ホットピア

